

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
広島市	和田地区 (和田2、和田3、和田4集落)	令和3年1月8日	令和6年1月10日

1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	22.03 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	12.01 ha
③地区内における70才以上の農業者の農地面積の合計	7.29 ha
i うち後継者未定の農業者の農地面積の合計	5.17 ha
ii うち後継者について不明の農業者の農地面積の合計	0.52 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.97 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

アンケート回答者の農地面積の約6割が70才以上となっており、うち約8割は後継者が決まっていない。また、アンケートに回答した70才以上のうち、後継者がいる農地についても、有害鳥獣の被害が多く今後どうなるかわからないという意見が多かった。管理の継続が困難な農地の増加が懸念され、今後どうすべきかが課題である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

今年度新たに広島市農業振興センターの「ひろしま活力農業経営者育成事業」研修を令和5年11月に修了し当地区に就農した廣中嵐氏を、令和2年に同研修を修了し就農した宮崎光太氏とともに地域の中心経営体として位置付け、農地を集約していく。

今後、「ひろしま活力農業経営者育成事業」研修修了生等、中心経営体となり得る就農希望者へ農地を斡旋していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向			
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲	備考
認就	宮崎 光太	野菜	0.96	野菜	1.93	地区内	将来的には規模拡大予定
認就	廣中 嵐	野菜	0.74	野菜	0.74	地区内	将来的には規模拡大予定
計	2 経営体		1.70 ha		2.67 ha		

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

宮崎氏・廣中氏の青年等就農計画の実現のため関係機関で環境整備を含めて支援していく。

今後、中心経営体となり得る就農希望者へ農地を集約するため、地域で話し合い、受入れを促進・支援していく。

(参考) 農地の貸付け等の意向(任意記載事項)

	小字	貸付け等の区分(m ²)		
		貸付け	作業委託	売渡
1	上竹原・下竹原・上和田・下和田・向吉	17,109		